



全国トップ級の看護師試験合格率を誇る加治木看護で聞いた！

突撃取材

多様化する保健医療福祉ニーズの変化に対応できる看護師養成を目指す加治木看護専門学校(始良市)は、2018~22年度の看護師国家試験に卒業生全員が合格するなど全国トップ級の高い合格率を誇ります。同校の魅力を学生に聞きました。

Q.1 入学の理由は

- ・オープンキャンパスで先生と学生の仲の良さが伝わったから
- ・看護師国家試験の合格率が高いから
- ・チューター制度に引かれたから
- ・自宅に近いから

オープンキャンパスは夏休み中に4回開催。9/20には午後7時スタートの「夜の学校説明会(ヨルセツ)」も。入学検定料が半額になるなど参加者特典も充実。

Q.2 加治木看護のいいところは

- ・同じ目標を持つ仲間と共に学べる
- ・社会人の学生と年齢差を気にせず仲良く関わることができる
- ・教材がタブレットに集約されるので荷物が少なくて済む
- ・制服がある

制服は本年度から黒を基調にしたスーツに変更。そのまま就活にも使えます。同時に教科書を全てタブレットに集約。荷物が少なくなったと評判です。

Q.3 加治木看護のオススメポイント

- ・チューター制度があり、分からないことはすぐに先輩に聞ける
- ・スポーツ大会など楽しいイベントがある
- ・校内がきれい
- ・弁当がおいしい

3学年縦割りのチューター制度があり、授業時間以外でも先輩から直接指導を受けられます。龍桜高校の寮の食堂による日替わり弁当は350円からとってもお得。



所在地：始良市加治木町港町131-1

加治木看護専門学校とは

龍桜高校などを運営する学校法人鹿児島学園が1993年に開校した看護師養成校で、定員の2割は男性。医療の高度化や多様化する保健医療福祉ニーズの変化に明確に対応できる看護師を養成すべく、洗礼されたカリキュラム、指導方法を実践。個々の自主性と創造性を重んじ、広く教養を高め、人間性豊かな看護師育成を目指す。

学生や先生との交流盛んな校風ー全校アンケート

学内潜入

加治木看護専門学校の強みは、チューター制度や高い看護師国家試験合格率です。その他にも魅力的な学校行事がめじろ押しで、学生たちは充実したキャンパスライフを送っています。そこで学校の特長である「チューター制度」「国家試験対策」「実習」と「学校生活」について、全学生にアンケートを取ってみました。(広報委員会)

①チューター制度

- ・一人一人先輩がついてくれるので、自分に合った指導を受けることができ、学校生活の不安が減る
 - ・他学年と関わりを持つことで交流の場が広がる。実技練習の際、「教える・教えられる」という学習形式は互いの学びにつながる
- 「チューター制度は、先輩方からいろいろなことを丁寧に教えてもらえるので、さまざまな看護技術や知識を確実に習得できる、とっても魅力的な制度です。」

くれるから心強いです。毎年国家試験合格率も高水準で多くの看護師を輩出しています！」

③実習

- ・先生や仲間と励まし合いお互い高め合うことができ、分からないことは先生に聞いたり、指導者から教わったりすることで、知識向上はもちろん、アセスメント力も身に付く
 - ・患者さんとじっくりと話せるのは学生のうちだと思って、どのようにコミュニケーションをとると良いかを考えることができる
- 「実習で困ったことがあっても、担当教員が親身になってサポートしてくれるので、安心して取り組むことができます。病院の雰囲気も知ることができますよ！」

④学校生活

- ・スポーツ大会など学校全体で楽しめる行事がある
- ・友人と一緒に話をしたり昼食を取ったりと、学習だ

けでなく友人同士の交流も多い

- ・グループワークが多いから同じグループの人と意見交換・コミュニケーションを取ることができる
- 「コミュニケーションを大切にしている学校です。クラスメートはもちろん、一日研修やスポーツ大会を通して、他学年の学生とも交流ができます。同じ目標を持った仲間たちと支え合い、助け合える学校です！」

アンケートの結果を分析し、チューター制度があることで先輩方との交流が深まり、学習しやすい環境づくりにつながっていることが分かりました。講義内容においても、国家試験の過去問題を解いたり、経験豊富な先生方から学んだりすることで、より現場に近い学びを得られます。実習では先生方や指導者の方が親身になって相談に乗ってくださり、仲間とも互いに励まし合い高め合えることができます。学生同士や先生方とのコミュニケーションを大切にしている加治木看護専門学校で私たちとともに学びませんか。



私たちが取材しました 広報委員会の皆さん